

公表

事業所における自己評価総括表(放課後等デイサービス)

○事業所名	こもも		
○保護者評価実施期間	R7年 2月 1日		R7年 3月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数) 名
○従業者評価実施期間	R7年 2月 1日		R7年 3月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員間の連携や保護者との情報共有で日々の様子を伝えている。	日々の様子を知ってもらえるように、送迎時に報告、定期的に活動写真や希望があれば動画を送るよう工夫している。職員間も雰囲気がよく日々の連携がスムーズに行えている。	今後も保護者の方と密に情報共有を行い、寄り添いながら支援を行っていく。
2	細かなアセスメント	定期的に利用児童の状況把握を行い、細かなアセスメントを行っており、グラフ化し保護者の方へ提供をしている。	今後も定期的にも実施し、保護者の方のご協力のもと、家庭でのアセスメントも含めて実施出来るよう行っていく。
3	中高生の児童が多く、就労に向けての活動を行なっている。	作業活動を取り入れ、袋詰めなど就労を見据えて行っている。その他、ビジネスマナーや仕事とは何か、どのような仕事があるのか等を高校生からは始めている。	作業活動の種類などを今後は増やししながら、保護者の方が安心できるような支援を行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	消防、災害訓練を定期的に行っているが、把握できない保護者がいる。	基本的にSNS等での配信を行っているが把握出来ない状況である。	事前に全保護者の方に周知し、実施後も報告を行い、SNSでの配信も継続していく。
2	地域交流の機会があまりない。	公民館の利用などを通じて交流を図っているが、密にはない。	地域のホームページ等で確認し、参加するなど必要に応じて機会を検討していく。
3	活動スペース	実施する活動内容によっては、十分に場所を確保できないことがある。	職員間で危険な所の共有を図り安全の確保を行う。活動スペースを確保できるように、日頃から整理整頓を行う。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果(放課後等デイサービス)

事業所名		こども				公表日	R7 年 3月 26日			
						利用児童数	24名(保護者数22名)	回収数	22名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	2	0	0		活動に応じて公民館や体育館を活用し、必要なスペースの確保に努めています。 施設を最大限活用して、無理なく活動出来るよう工夫に努めています。		
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20	0	0	2		児童に応じて対応していきます。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	19	2	0	1	・手すりの設置Instagramで見ました。	児童の状態に合わせて対応しており、都度見直しながら対応していきます。 今年度、玄関の外、中、トイレ、必要な場所に手すりを増設いたしました。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	0	0	0		生活空間は毎日清掃、消毒を行っており、心地良くお子さんが過ごせるように心掛けています。 活動に応じて空間確保にも努めています。		
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	0	0	1		職員が個々の発達特性を共通に理解し、活動内容に工夫を凝らしています。		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	0	0	0		当事業所の支援プログラムは、ガイドラインに基づき、作成、実施しております。		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22	0	0	0		保護者のニーズや児童の課題を共有し、支援につなげられるよう対応してまいります。		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	21	0	0	1		当事業所の個別計画は、ガイドラインに基づき作成しております。その中から、お子さまの状況に合わせて必要な項目を選択し、支援内容に組み込みに実施しております。		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22	0	0	0		支援内容や、その方法を随時ミーティングで確認するように努めてまいります。		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	1	0	0	・色々な経験ができるよう行く場所をよく調べて連れて行っているなどと思います。	楽しく取り組めるプログラムを引き続き考え提供してまいります。 今年度はプログラム内容を5領域に合わせて変更しております。		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	16	3	0	3	・祭りのイベント等企画して実行していて、準備から楽しそうな様子が伝わります。 ・他のデイサービスと合同で化粧品体験やクッキー作り、夏祭りに参加したり楽しめている。	今年度は機会があれば交流が行えるよう努めてまいります。		
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21	1	0	0		入所時、契約書を使用し説明を行っております。 支援プログラムにつきましては、ホームページにて公開しておりますが、保護者の方への周知に努めてまいります。		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22	0	0	0		引き続き丁寧な対応に努めてまいります。		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	1	0	5		外部講師等を招き保護者向けの情報提供を今後検討してまいります。		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	22	0	0	0	・送迎の時に詳しくその日の様子を教えて頂き感謝しています。	日頃から保護者とコミュニケーションを図りながら、信頼関係の構築に努めてまいります。		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	0	0	0	・色々な相談にのって頂き感謝です。 ・事業所以外の行動についても相談させてもらってます。(学校：家庭) ・いつも相談に乗って頂き助かります。	引き続き丁寧な対応に努めてまいります。		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	0	0	0		日頃より保護者の方の思いや悩みを聞き、一緒に考えていけるように心掛けています。今後も、お子さんや保護者の方に寄り添った支援に努めてまいります。		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	15	3	0	4	・参加してないです。 ・保護者同士の交流会は子供達を預かってもらっている間に行っていたので、のんびり話げできました。	本年度は交流の場を設けましたが、保護者同士交流がさらに持て繋がりが出るようには努めてまいります。また本年度は交流会の回数を増やしていけるよう努めてまいります。		
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	0	0	1		困りごと等を相談しやすい環境づくりを目指してまいります。相談等があった際には速やかに対応に努めてまいります。		

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている と思いますか。	22	0	0	0	・送迎時に当日の様子を教えていただけるので、 活動の内容がわかります。 本人からの説明だと情報が不十分な所がありま す。	引き続き丁寧な対応に努めていきます。 また迅速に情報交換が出来るように努めていきま す。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体 制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発 信されていますか。	22	0	0	0	・Instagramで子供達が楽しそうに活動している のを見るのが楽しみです。更新するのは大変だと 思いますが、いつも見えています。	ホームページやInstagramで活動の報告を実施し ています。 イベント時には個別でもLINEを通じて、一人一人 に活動報告を行っております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	0	0	0		引き続き個人情報には十分配慮をしていきます。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニ ュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されて いますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	20	0	0	2		保護者への周知、マニュアル等の開示の説明を引 き続き行っていくよう努めていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な 訓練が行われていますか。	17	1	0	4	・分かりません。 ・避難訓練の様子をInstagramで見ました。 ・感染症に関しては、流行りに合わせてLINEやプ リントでお知らせ等を頂いてます。	定期的に訓練を実施し、引き続き周知・告知を 行っていきます。 参加されていない方にも訓練実施後は、報告を 行っていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される 等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	20	1	0	1		計画につきましては、入所時、変更時に随時周知 しておりますが、理解していただけるよう努めて いきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や 事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	1	0	3	・今まで怪我等がない為、分からない。	怪我等が発生した際には、状況に応じて、でき るだけ早く電話等でお伝えするよう努めています。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	22	0	0	0		お子さんが安心して通所できるよう見守ってい きたいと思います。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	21	1	0	0	・心の成長だと思います。・思春期ですかね。 ・送られてくる写真の楽しんでいる様子や素敵な 笑顔から、それが伺えます。 ・子供達を主体とした活動も始まっているよう で、自分達で計画を作り立てていると聞きまし た。	引き続き、楽しく通いながら成長できる場として サービス内容の向上を目指していきます
	29	事業所の支援に満足していますか。	22	0	0	0	・とても満足です。ありがとうございます。 ・親子とも満足です。 ・いつも沢山のご配慮に感謝しています。 ・私たちが思いつかないような身になる活動を考え 準備してくれているんだと思うと、子供達のこと をよく考えてくれているんだなど、とても嬉しい です。	引き続き支援内容の強化に努めていきます。

公表

事業所における自己評価結果(放課後等デイサービス)

事業所名	こもも		公表日 R7 年 3月 26日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	0	6	規定は適切ではあるが、ゆとりはない為、活動の際に導線の確保をおこないながら活動を行っています。	引き続き安心、安全な環境づくりを心掛けていきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	人員配置を満たす配置は行なっています。	送迎スタッフの確保検討を、行なっています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	2	4	一軒家の為、完全バリアフリーではないが、踏み台やスロープを設置して改善に努めています。	引き続き必要に応じて対応を心掛けていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	毎日清掃を行っており、環境に気をつけています。公民館や体育館などを使用し、必要時に空間が確保出来るようにしています。	様々な活動を広げていくために、配置などを検討していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	2階やパーテーションを使用しています。活動や学年に応じて使用し対応しています。	引き続き安心、安全な環境づくりを心掛けていきます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	変更など、毎日のミーティングにて情報共有、現状把握し、見直しを行なっています。	引き続きPDCAサイクルを心掛けていきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	評価の意見を把握して、改善に努めています。	引き続き保護者の意見を把握し活用していきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	ミーティングにて、検討、改善が出来るようにしています。	引き続きミーティングで意見の出やすい仕組み作りを心掛けていきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6	外部評価を行うことを検討しています。	今後、必要に応じて評価を受けます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	外部研修の周知、内部研修の計画を行い、職員の資質の向上に取り組んでいきます。児童のケースを考えながら療育に取り組みます。	引き続き職員の質の向上に努めていきます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	ホームページにて公開しています。	保護者への周知に努めていきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	定期的、また必要な際に保護者との面談を行い、関係機関との情報を共有しています。細かなアセスメントを実施し、分析や計画の作成を行っています。	個々のニーズを検討した上で今後も計画を作成していきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	個々の活動の幅が広がるように日々検討しています。個別支援計画書作成においては、職員と会議を行なっています。	非常勤職員との情報共有の機会も増やしていきます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	計画書を全職員把握するよう徹底しています。	支援内容についても、確認しながら行っています。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	両方のアセスメントを使用し、子供の状況を細かく把握しています。	今後、家庭へのアセスメント表を作成し、更に連携を深めていきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	特性や発達状況を踏まえて、児童発達支援管理責任者が作成して、職員にも共有しています。	引き続き、5領域も踏まえて具体的な支援内容を設定してしていきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	個々の変化を把握し、課題にスポットをあてながら、プログラム内容を検討するように努めています。	引き続き、プログラムの方向性を確認する場を設けていきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	毎月プログラムの内容を検討し外出、料理、運動など多様なプログラムを取り入れ、興味の幅を広げていきます。	引き続き、プログラムのバリエーションを増やしていきます。

提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	個人での目標と、集団での目標を盛り込んだ計画を作成しています。特性やその日の気持ちに応じ対応できるような活動を立案しています。	引き続き、個々のニーズを踏まえた支援計画を作成し、支援に努めていきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	毎日ミーティングを行い打ち合わせをし、参加出来ない職員にも連絡事項等の情報共有を行っています。	引き続き、検討機会を作っていきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	日々、情報共有をし検討、改善に努めています。	必要に応じて、検討を行えるようにしていきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	業務日報と支援記録を使用して記録に誤りがないか確認すると共に、記録から読み取れない際は、再度情報共有を行います。その内容を共有して検証・改善につなげていきます。	必要に応じて、検証なども行なっていきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	定期的モニタリングの結果を見直し、会議にて共有し、支援の見直しについて判断し計画の見直しを行っています。	必要に応じて、早期の見直しも行えるようにしていきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	行っています。主体的に参加できる活動を多く取り入れています。	今後、地域交流に関しては、少しずつ広がっていきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	6	0	自己選択をする場面を設け、活動を行っています。	選択肢を増やし、工夫を凝らしていきます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	精通したものが参加出来ない場合も、その児童の支援に携わっている指導員が出席しています。	担当職員に限らず、理解が出来るように努めていきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	4	現在、学校や事業所等、連携に取り組んでいます。	医療連携は課題として考えていきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	予定表のやり取りを通し、送迎時の情報共有、連絡調整に努めています。また行事予定表等の情報共有にも努めて連携を図っています。	引き続き、連携を行なっていきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	0	6	支援内容の情報共有を関係機関と図り、必要に応じて連携を行います。	必要に応じて、連携を行なっていきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	0	移行後も関係機関や児童が困らないように、支援方法を伝えられるように細かく書式に残して提供出来るように努めています。	情報共有をすることで、今後のつながりを深めていきたいと思っています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	6	発達支援センターで検査を受けた場合、保護者の同意の基、報告書を共有しています。今後、必要時に応じて研修等を受ける体制を作ります。	必要に応じて、連携を行なっていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	4	2	できるかぎりの交流に動めています。	今後、地域参加型等の取り組みを積極的に提案していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	6	今後、機会をつくり可能な限り協議会に参加していきたいと思っています。	今後、できるかぎり参加していきたいと思っています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	日々、送迎時やLINE、電話でも保護者と情報共有を行い、共通理解に努めています。必要に応じて会議の場も設けています。	引き続き、保護者との連携に努めていきます。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	1	5	希望があれば行う予定です。職員研修にも努めていきます。ペアレントトレーニングという形ではないが、保護者の相談に応じながらアドバイスをしています。	必要な家庭には情報を提供していきたいと思っています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に説明を行っています。負担金額は変更の都度、お知らせをしています。	保護者へ分かりやすく伝えるための工夫を凝らしていきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	モニタリングや担当者会議を行い、状況変化に応じて意思の確認を行っています。	引き続き、保護者との連携に努めていきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	支援計画書の内容を説明し同意を得ています。	成長に合わせても随時行なっていきます。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	日々のやり取りの中で相談に応じ支援を行いながら、必要な情報、助言等を行っています。	必要に応じて、時間を設けていきます。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	0	本年度、保護者同士の交流会を開催しました。今後もニーズに応じた計画を立て、継続し行っています。	きょうだい同士での交流は、ニーズがあれば行なっています。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	児童や保護者の意見には迅速かつ適切な対応に努めています。苦情を受けた場合は、速やかに管理者に報告し、早急に対応出来るように努めています。	速やかな対応を心掛けていきます。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6	0	定期的に保護者にお知らせをし周知しています。電話、LINE、SNSを通じて日々の連携を図っています。	引き続き、発信を行なっています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報保護についての研修を行い、漏洩しないよう周知徹底しています。	引き続き、取り扱いには留意してまいります。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	個々に合わせて声掛けや伝達方法を工夫し伝わるように配慮しています。	引き続き、配慮に努めていきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	0	定期的に発信を行い周知しています。去年度は夏祭りの際に地域の方を招待し交流を図りました。	地域交流の部分が弱く検討課題です。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	保護者への周知は行っており、マニュアルについても対応方法など確認を行いながら、安全計画の中で定期的に研修、訓練も実施しています。	引き続き、継続を努めていきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	BCPに沿って、災害に備えた訓練を年2回行い実施しています。必要物品の確認、準備も行っています。	今後様々なことを想定した訓練を検討し実施してまいります。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6	0	契約時に健康状態を保護者に確認しています。定期的に状況把握もしており、変化時にも随時把握しています。	研修等、癲癇などの学習を職員に行なっています。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	アレルギー情報を聞き取り、職員間で共有、対応を徹底しています。アレルギーボードを作成し常時確認出来るようにはしています。	引き続き、職員間の周知を徹底してまいります。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	安全計画に沿って、研修、訓練を行なっています。	安全計画を適切に活用するために、毎年見直しを行なっています。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	安全計画に基づき、保護者への周知は行なっています。	保護者へ分かりやすい周知方法を検討していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	報告書を作成し共有の上、今後の対応を協議しています。事例を共有し対応を検討し安全に過ごすことができるよう情報共有を行っています。	引き続き、危険な事例があった場合は、職員全員で周知の徹底をしてまいります。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	内部研修で共有しています。外部研修も順次行っています。	引き続き、研修を行なっています。
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	0	現在対象者なし。マニュアル作成済み。対象者受入れ時は事前説明を行い、計画に記載します。今後、対象者がいる場合は十分な理解が得られる説明を行ってまいります。	適正化を図る会議を行なっています。	

公表

事業所における自己評価総括表(保育所等訪問支援)

○事業所名	こもも		
○保護者評価実施期間	R7年 2月 1日		R7年 3月 20日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○従業者評価実施期間	R7年 2月 1日		R7年 3月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○訪問先施設評価実施期間	R7年 2月 1日		R7年 3月 20日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 26日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者への報告を丁寧に具体的にしている。	保護者の方のニーズの把握を行い、報告を丁寧に具体的に毎回行っている。	状況変化に伴い、今後も継続して具体的な報告を行うよう心掛けていく。
2	関係機関との連携を行っている。	他事業所や放課後等デイサービス等にも報告をし、連携を図りながら支援へ繋げられるようにしている。	今後も訪問先や保護者の方との連携をとり、支援の充実を図っていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問先の学校と保護者間での求めることが相違した際に、訪問が難しくなることがある。	訪問先に受け入れを承諾してもらうことが難しい時がある。保護者のニーズを伝えるが、受け入れまでに時間を要することがある。	保育所等訪問支援についての仕組みを分かりやすく書式化し、理解してもらえよう取り組んでいく。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果(保育所等訪問支援)

事業所名	こども					公表日	R7 年 3月 26日
					利用児童数	11名(保護者10名)	回収数 10名
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2	1	0	7	必要な教材、どんな教材があるのか保護者には不明です。	訪問時に持参しています。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	8	1	0	1		必要があれば訪問先で場所を借りています。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	10	0	0	0		今後も適切な説明に努めていきます。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	8	1	0	1		学校の都合上、時間につきましては学校の意向を優先させて頂いております。
適切な 支援の 提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員(職種や人数)体制だと思いますか。	8	0	0	2		人員基準は満たしております。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	0	0	0		児童の特性を配慮し、訪問支援にあたっています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	10	0	0	0		個々のニーズを検討した上で今後も計画を作成していきます。
	8 保育所等訪問支援計画(個別支援計画)には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	10	0	0	0		保護者と学校の意向も組みながら、計画を作成しています。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	6	0	0	4		支援内容につきましては今後も、具体的な支援内容を設定し、確認しながら行っていきます。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	0	0	0	ガイドラインが分からない。	支援内容についても、今後も確認しながら行っていきます。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	10	0	0	0		訪問先へは十分に配慮を行いながら、個々に合わせて声掛けや伝達方法を、工夫を凝らし支援に努めています。
保護者 への 説明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10	0	0	0		契約時に説明を行っています。 負担金額は変更の都度、お知らせをしています。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10	0	0	0		毎回計画書の説明を行い、同意を得ております。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	0	0	6		希望があれば行う予定です。ペアレント・トレーニングという形ではないが、保護者の相談に応じながらアドバイスをこなっています。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	10	0	0	0		必要に応じて、その都度対応。 相談を受け、意向を伺っています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	0	0	1		面談や担当者会議を行い、意思の確認、助言を行っています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10	0	0	0		保護者や児童に寄り添っていきけるよう心掛けています。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	0	0	0		児童や保護者の意見には迅速かつ適切な対応に努めています。
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	0	0	0		必要に応じて、その都度対応に努めています。	

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	10	0	0	0		相談を受けた際は、必要に応じて、助言等を行っています。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	10	0	0	0		訪問支援実施後は、毎回お話しを伺っています。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	10	0	0	0		訪問後はLINEや電話で保護者に報告を行い、情報共有をし、共通理解に努めています。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8	0	0	2		LINEやInstagramを活用して日々の活動を発信しています。自己評価につきましては、ホームページにて公開。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	0	0	0		個人情報保護については、漏洩しないよう周知徹底しています。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	8	0	0	2		緊急時には担当の職員が対応できるように行っています。
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	0	0	2		保護者への周知は行っており、安全計画の中で定期的に研修、訓練も実施しています。
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	9	0	0	1	先生が行かれるのを、とても楽しみにしています。	その日の気分により、拒否がある場合もありますが、児童に配慮しながら支援を行っていきます。
	28	事業所の支援に満足していますか。	10	0	0	0	大満足です。これからもお願いいたします。	引き続き、皆様に満足して頂けるよう寄り添ってまいります。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果(保育所等訪問支援)

事業所名

公表日

R7 年 3月 26日

こもも

利用児童数

11名 訪問先 7校 回収数 7校

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	7	0	0		
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	7	0	0		
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	7	0	0		
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	7	0	0		
5	事業所からの支援に満足していますか。	6	1	0		
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>・学校の様子をお話ししたり、こももさんでの様子を聞いたりすることで、児童の成長した点や課題を共有理解できたので、よかったと思います。特に学校でできようになっていることが、学校外の場面でもできていたり、生かせていたりすること知ることができたことは嬉しかったです。</p> <p>・学校の様子を知ってもらい、保護者へ繋いで頂いたり、こももさんでの様子や支援方法を聞いたりできることは、ありがたいです。また安全上の見守りや介助といった部分でも助かっています。</p>					<p>・訪問支援を通じて、日頃からの様子を大切に、現状や要望を把握し更なる充実を図るためにも、子供たちの様子や行動を保護者や関係機関と密に情報共有を行っていき、適切な支援へと繋げられる架け橋の役割を行っていきたいと思います。又、訪問先の方々との関係を深めながら今後も連携に努めていきたいと思っています。</p>	

公表

事業所における自己評価結果(保育所等訪問支援)

事業所名		こども		公表日 R7 年 3月 26日		
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境 制 運 備 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	6	0	適切です。 その日の授業内容に合わせて訪問している。	児童の状況に応じて、教材は検討していきます。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	適切です。	児童人数に応じて、職員配置を見直していきます。
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	変更など、毎日のミーティングにて情報共有、現状把握し、見直しを行なっています。	引き続きPDCAサイクルを心掛けていきます。
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	評価の意見を把握して、改善に努めています。	引き続き保護者の意見を把握し活用していきます。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	意見交換の場を設け、業務改善に努めています。	引き続き、ミーティングで意見のしやすい仕組み作りで努めていきます。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6	外部評価を行うことを検討しています。	今後、必要に応じて評価を受けます。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	外部研修の周知、内部研修の計画を行い、職員の資質の向上に取り組んでいます。児童のケースを考えながら療育に取り組みます。	引き続き職員質の向上に努めていきます。
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6	0	定期的、また必要な際に保護者との面談を行い、関係機関との情報を共有しています。細かなアセスメントを実施し、分析や計画の作成を行っています。	個々のニーズを検討した上で今後も計画を作成していきます。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	個々の活動の幅が広がるように日々検討しています。個別支援計画書作成においては、職員と会議を行なっています。	非常勤職員との情報共有の機会も増やしていきます。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6	0	保護者のニーズを訪問先へ伝えたと、訪問先の意向も聞いております。又、その趣旨を保護者の方に同意を得たのち計画を作成しております。	保護者と学校の意向が相違しない場合もあり、その際は課題である。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	支援計画書は職員に共有をされています。計画に沿って、支援を行っています。	支援内容についても、今後も確認しながら行っていきます。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	両方のアセスメントを使用し、子供の状況を細かく把握しています。	今後、家庭へのアセスメント表を作成し、更に連携を深めていきます。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	支援内容についても、今後も確認しながら行っていきます。児童発達支援管理責任者が作成して、職員にも共有しています。	引き続き、5領域も踏まえて具体的な支援内容を設定していきます。
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	計画書を全職員把握するよう徹底しています。	支援内容についても、確認しながら行っていきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	毎日ミーティングを行い打ち合わせをし、参加出来ない職員にも連絡事項等の情報共有を行っています。	引き続き、検討機会を作っていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	日々、情報共有をし検討、改善に努めています。	必要に応じて、検討を行えるようにしていきます。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6	0	学校との話し合いをおこなった上で、訪問支援をスタートしております。	引き続き、連携に努めていきます。
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6	0	業務日報と支援記録を使用して記録に誤りがないか確認すると共に、記録から読み取れない際は、再度情報共有を行います。その内容を共有して検証・改善につなげていきます。	必要に応じて、検証なども行なっていきます。	

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	定期的にモニタリングの結果を見直し、会議にて共有し、支援の見直しについて判断し計画の見直しを行っています。	必要に応じて、早期の見直しも行えるようにしていきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	精通したものが参加出来ない場合も、その児童の支援に携わっている指導員が出席しています。	担当職員に限らず、理解が出来るように努めています。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	現在、学校や事業所等、連携に取り組んでいます。	医療連携は課題として考えていきます。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	0	6	支援内容の情報共有を関係機関と回り、必要に応じて連携を行います。	必要に応じて、連携を行なっていきます。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	0	6	内部研修は行っているが、訪問支援の外部研修は行なっていません。	今後は、外部研修も検討していきます。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	6	今後、機会をつくり可能な限り協議会に参加していきたいと思っています。	今後、できるかぎり参加していきたいと思っています。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	日々、送迎時やLINE、電話でも保護者と情報共有を行い、共通理解に努めています。必要に応じて会議の場も設けています。	引き続き、保護者との連携に努めていきます。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	6	希望があれば行う予定です。職員研修にも努めていきます。ペアレントトレーニングという形ではないが、保護者の相談に応じながらアドバイスを行なっています。	必要な家庭には情報を提供していきたいと思っています。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に説明を行っています。負担金額は変更の都度、お知らせをしています。	保護者へ分かりやすく伝えるための工夫を凝らしていきます。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6	0	説明をおこなった上で、学校側の意向も確認しています。	引き続き、連携に努めていきます。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	モニタリングや担当者会議を行い、状況変化に応じて意思の確認を行っています。	引き続き、保護者との連携に努めていきます。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6	0	支援計画書の内容を説明し同意を得ています。	成長に合わせても随時行なっていきます。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6	0	日々のやり取りの中で相談に応じ支援を行いながら、必要な情報、助言等を行っています。	必要に応じて、時間を設けていきます。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	0	本年度、保護者同士の交流会を開催しました。今後もニーズに応じた計画を立て、継続行なっていきます。	きょうだい同士での交流は、ニーズがあれば行なっていきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	児童や保護者の意見には迅速かつ適切な対応に努めています。	引き続き、速やかな対応を心掛けていきます。
34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	定期的に保護者にお知らせをし周知しています。電話、LINE、SNSを通じて日々の連携を図っています。	引き続き、発信を行なっていきます。	
訪問先施設への	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報保護についての研修を行い、漏洩しないよう周知徹底しています。	引き続き、取り扱いには留意していきます。
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	個々に合わせて声掛けや伝達方法を工夫し伝わるように配慮しています。	引き続き、配慮に努めていきます。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6	0	必要に応じて、相談等にも対応しております。	引き続き、連携に努めていきます。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6	0	訪問支援実施後は、毎回話し合いを行なっております。	引き続き、連携に努めていきます。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6	0	実施後に、電話やLINEを通じて支援内容の報告、共有を行なっています。必要に応じて、時間を設け面談も行っております。	引き続き、連携に努めていきます。

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報保護についての研修を行い、漏洩しないよう周知徹底しています。	引き続き、取り扱いには留意していきます。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6	0	必要に応じて、専門的な助言を行っております。	引き続き、連携を努めていきます。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	保護者への周知は行っており、マニュアルについても対応方法など確認を行いながら、安全計画の中で定期的に研修、訓練も実施しています。	引き続き、継続を努めていきます。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	安全計画に沿って、研修、訓練を行なっています。	安全計画を適切に活用するために、毎年見直しを行なっています。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	報告書を作成し共有の上、今後の対応を協議しています。事例を共有し対応を検討し安全に過ごすことができるよう情報共有を行っています。	引き続き、危険な事例があった場合は、職員全員で周知の徹底をしていきます。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	内部研修で共有しています。外部研修も順次行っています。	引き続き、研修を行なっています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	現在対象者なし。マニュアル作成済み。対象者受入れ時は事前説明を行い、計画に記載します。今後、対象者がいる場合は十分な理解が得られる説明を行っていきます。	適正化を図る会議を行なっていきます。